

◆ 市長あいさつ

子どもは、社会の希望であり、未来への力です。

次代を担う子どもたちが、親や家族の愛情、地域社会の見守り・
支え合いを受けながら、幸せに一步一步、自立した責任感のある
社会人へと成長していくことは、市民全員の願いです。



これまで、本市では、子育て世代のニーズを踏まえながら、保健、医療、福祉、教育を
はじめ、幅広い施策を計画的、総合的に展開してまいりました。

また、平成20年度に策定した、新たなまちづくりの指針となる「北九州市基本構想・
基本計画(「元気発進！北九州」プラン)」では、「人を育てる ～子育て・教育日本一と創
造性あふれる人材の輩出」を、まちづくりの取り組みの第一番目の柱として掲げています。

このたび、家庭や地域、学校、企業、行政といった地域社会全体の“子育て力”を高め、
子どもが健やかに成長し、市民一人ひとりが家庭を持つことや、子どもを生み育てること
の喜びを実感できる「子育て日本一を実感できるまち」の実現に向けて、その指針となる
「元気発進！ 子どもプラン」を策定しました。

この計画の策定にあたっては、市民アンケートや子育て支援施設等の現地調査、広く市
民の皆様から意見をお伺いするタウンミーティングなどを実施し、子育て家庭や子育て支
援に携わる方々などの現状や、市民ニーズの把握に努めており、市民の皆様が目線に立っ
た計画となるよう心がけました。

また、この「元気発進！ 子どもプラン」には、保育サービスや放課後児童クラブの充
実、青少年の自立支援など、地域社会全体で支援していくことにより、子どもやその親は
もちろん、それを支える地域の方々も一緒に“元気”になるように、また、地域が一体と
なったワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進や、障害のある子どもの早
期発見・相談・支援、市民への子育てに関する情報発信など、これまでの取り組みをさら
に充実させ、新たに“発進”していこう、という思いを込めています。

今後とも、市民の皆様には、北九州市が、地域社会全体で子どもやその親を温かい目で
見守り応援していく、子育てにやさしいまちとなるよう、この計画についてご理解をいた
だくとともに、その推進にあたって一層のご協力をお願い申し上げます。

結びに、この計画の策定にあたり、熱心な議論をいただきました「北九州市後期次世代
育成行動計画策定懇話会」の構成員の皆様をはじめ、多くの貴重なご意見、ご提案を賜り
ました市民、関係団体、市議会の皆様に深く感謝申し上げます。

平成22年2月

北九州市長 北橋 健治

元気発進！ 子どもプラン

北九州市次世代育成行動計画【平成22～26年度】

目 次

CONTENTS

《総論》

第1章 計画策定の趣旨等

1	計画策定の背景	1
2	基本理念と計画の視点	3
3	計画の期間	4
4	計画の対象	4
5	計画の位置付け	4
6	他の計画等との関係	5
7	市民の意見、提案等の反映	5
8	政策分野	7
9	家庭、地域、学校、企業、行政の役割	9
10	計画の推進	10

第2章 北九州市の子どもや子育てを取り巻く現状

1	少子化の動向	12
2	社会経済等の動向	17
3	国の動き	23

《各論》

第3章 政策分野ごとの現状・課題と具体的な取り組み

1	仕事と子育ての両立支援	
(1)	働き方の見直し	27
(2)	保育サービス	35
(3)	放課後児童クラブ	50
2	安心して生み育てることができる環境づくり	
(1)	母子保健	57
(2)	母子医療	69
(3)	子育ての悩みや不安への対応	74

3	子どもや若者の健やかな成長や自立を支える環境づくり	
(1)	就学前教育	92
(2)	青少年の健全育成	96
(3)	若者の自立支援	116
(4)	家庭の教育力の向上	122
(5)	安全・安心なまちづくり	131
4	特別な支援を要する子どもや家庭への支援	
(1)	社会的養護が必要な子どもへの支援	145
(2)	ひとり親家庭への支援	151
(3)	児童虐待への対応	158
(4)	障害のある子どもへの支援	163

《参考》

- 「元気発進！子どもプラン（北九州市次世代育成行動計画【平成22～26年度】）」事業一覧 …… 185
- 「北九州市子どもの未来をひらく教育プラン」事業一覧 …… 202

《資料》

- 北九州市後期次世代育成行動計画策定懇話会 …… 207
- 次世代育成に関する市民ニーズ調査、タウンミーティング …… 215
- 北九州市次世代育成行動計画（後期）中間案に対する
パブリックコメントの結果 …… 216
- 次世代育成支援対策推進法（抜粋） …… 217
- 用語解説 …… 220

<注意事項>

各論の〔参考データ〕に掲載している数値は、北九州市の数値です。北九州市以外の場合は、該当する表やグラフの下に、その旨を記載しています。

